

※ご使用前にこの説明書を良くお読みになり十分に理解してください。

EP CALIBER 400

KYOSHO
THE FINEST RADIO CONTROL MODELS

フルセット オリオンバージョン オートパイロット付

追加説明書
No.20408

この度は、京商R/CヘリコプターEPキャリバー400フルセットオリオンバージョンオートパイロット付をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本機は、R/Cヘリコプターを手軽に楽しんで頂くことを目的としたセットとなっております。実際に1機ごとフライトし、送信機セットを搭載済としたホバリング調整済R/Cヘリコプターです。安全に楽しんで頂く為にも下記事項をよく読み充分に理解してお楽しみください。



安全の為の注意事項

この無線操縦模型は玩具ではありません！

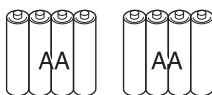
- R/Cヘリコプターの操縦には、知識と練習が必要です。R/Cヘリコプターが初めての方や初心者の方は、購入先や経験者に指導を受けながら楽しんでください。
- 本機はフライト調整済ですが、必ずしも簡単で、誰にでも飛ばせる機体というわけではありません。初心者の方は特に、自分の操縦技術にあったフライトを行ってください。
- R/Cヘリコプターは、玩具ではありません。部品点数も大変多い複雑な機械ですので、中学生以下のお子様にはお勧め出来ません。
- 本機は完成状態にありますが、輸送中の不慮の力や、飛行中の振動等によりビス・ナット等の緩みが発生する場合があります。飛行前・飛行後は必ず安全点検を行ってください。
- 本取扱説明書だけではR/Cヘリコプターの全体は理解出来ませんので、他の説明書（組立説明書、Futaba 6EX-24GHz 取扱説明書、ジャイロ説明書、スカイビクトリーBLS35H説明書、AF400BLSモーターC/13/36取扱説明書、リポバッテリー説明書、C-03マルチバッテリーチャージャー/ディスクチャージャー、オートパイロット）も必ず読んでください。
- この商品は高い性能を発揮するように設計されていますので取扱いに不慣れな方は、模型を良く知っている人にアドバイスを受け確実にお取扱ください。
- 組立て作業は、幼児の手の届かない所で行ってください。
- 動かして楽しむ場所は万一の事故を考えて、安全を確認してから責任をもってお楽しみください。
- 組立てた後も説明書がいつでも見られるように大切に保管してください。
- 回転しているローターがはずれると、ケガの恐れがあり大変危険ですので、異常を感じたり、墜落・接触事故にあったローターは、絶対に使用しないで新しいものと交換してください。（ローターは、疲労部品です。）
- 駆動系、ローター、ビス、ナット類は毎フライトごとに点検を行ってください。

セットの他にそろえる物

1

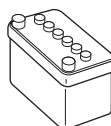
電池

■単3乾電池 X8 (送信機用)



■充電用親電源

(自動車用12V/バッテリー又は12V安定化電源)



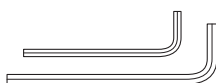
注意

使用する工具の取扱いには、十分注意してください。

2

組立てに必要な工具

■六角レンチ (1.5mm, 2mm)



■カッターナイフ



■京商スプレーカラー
No.76001
ホワイト

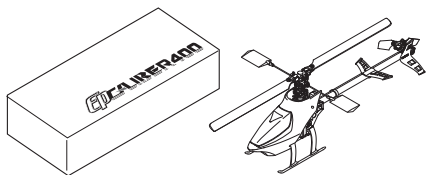


■ネジロック剤
No.96178
ロックタイト
中強度

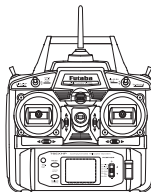


セット内容

■EPキャリバー400 X1

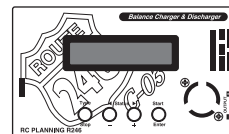


■送信機 6EX-2.4GHz

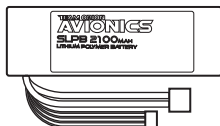


■充電器

C-03 マルチバッテリーチャージャー/
ディスチャージャー



■SLBP 2100mAh リポバッテリー (11.1V 3S-1P 30C)



■ケーブル



1 ボディの加工～取付け。

本編のP27 **43** ～P29 **47** を参照してホディ部分を組立ててください。

2 メインローターブレードの取付け

本機にセットされているメインローターブレードは実際にフライト調整に使用したものです。取付ける時はトラッキングテープ側ブレードとローターグリップの印を合わせてください。

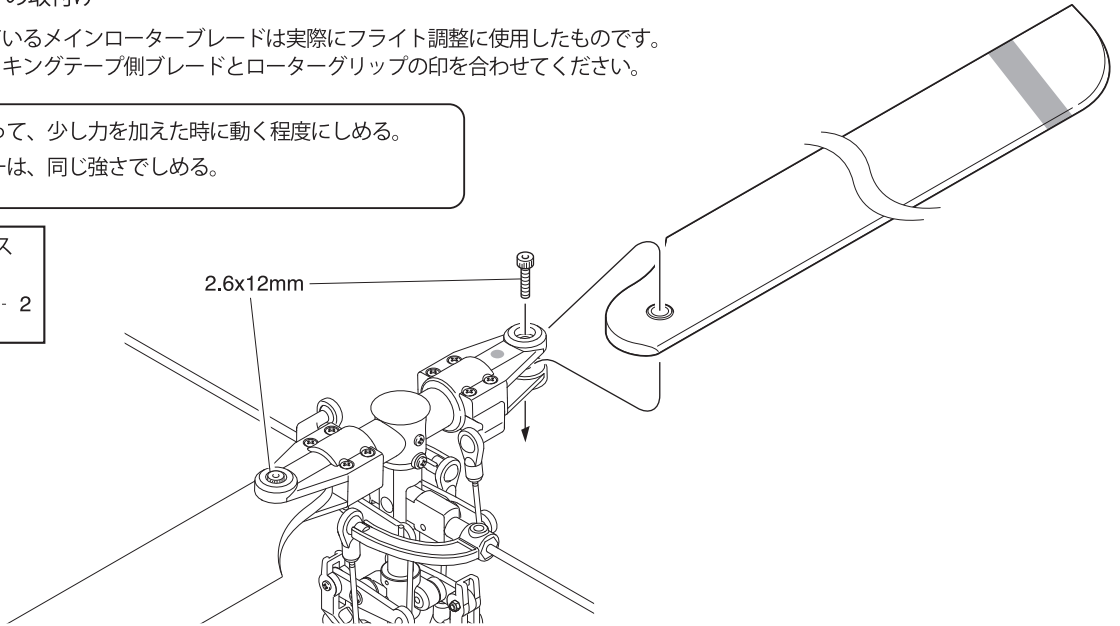


- ▶ ローターを持って、少し力を加えた時に動く程度にしめる。
- ▶ 左右のローターは、同じ強さでしめる。

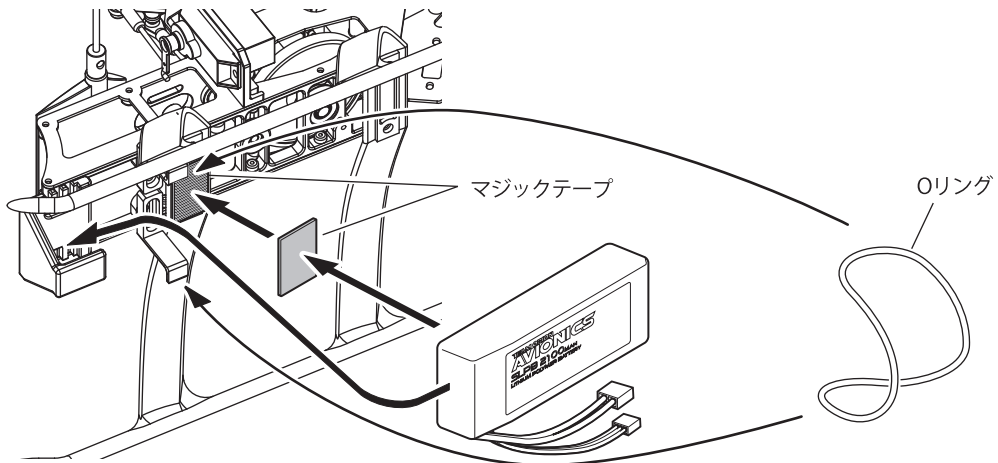
2.6 x 12mm キャップビス



2.6x12mm



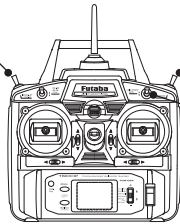
3 バッテリーの取付け



プロポ

- 本機の送信機はFutaba 6EX-2.4 GHzを使用しています。使用前に送信機に単3乾電池（8本）を入れてください。
- 送信機にはフライトに必要なデーターがインプットされています。
- 各機能を下記のスイッチに設定してあります。

アイドルアップ
スイッチ **1**



2 スロットルホールド
スイッチ

3 デュアルレイト
スイッチ

1 アイドルアップスイッチ

- ・・・奥でホバリング
- ・・・手前で上空飛行

2 スロットルホールドスイッチ

- ・・・奥OFF（通常飛行時）
- ・・・手前ON（緊急着陸時に使用：オートローテーション）

2 デュアルレイトスイッチ

- ・・・上側（通常飛行時の舵角 エルロン/エレベーター/ラダー）
- ・・・下側（スタント飛行時の舵角 エルロン/エレベーター/ラダー）



▶ アイドルアップ及びスロットルホールドのデーターは、インプットされていますがINH（無効）になっています。使用する場合は、送信機取扱い説明書、47～48ページ（アイドルアップ）、49ページ（スロットルホールド）を参考にON（動作状態）にしてください。ON（動作状態）にしない限りどの位置でも奥の状態と同様です。

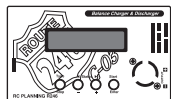


注意
アイドルアップはホバリングをマスターして、上空フライトをする時に使用します。ON（動作状態）にすると、スロットルスティックが最スロー側でもモーターが全開で回り始めます。アイドルアップスイッチを使用する場合は、必ず上空飛行中に行ってください。

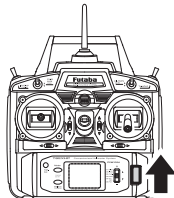
各動作の確認

- フライトを行う前に各動作の確認を行います。

1.飛行前にリポバッテリーを充電器に付属の説明書に従い充電してください。



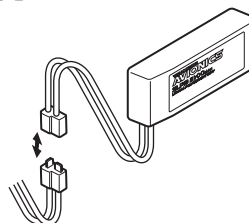
2.送信機のスイッチを入れてください。



注意

その時スロットルスティックは最スローの状態であることを確認してください。

3.充電したバッテリーをアンプにつないでください。



注意

アンプにはスイッチがついていません。バッテリーをつなぐと電源がはいりますので注意してください。

※本編P33の飛行前のチェックを参照して必ず各舵の動きをチェックしてください。(ピニオンギヤ27Tは取外してありますので、スロットルスティックの動きにモーターが正しく反応している事を必ず確認してください。)次にバッテリーコネクターを抜き、本編P15 **19モーター** を参照してピニオンギヤを取付けてください。)

フライト前の注意事項

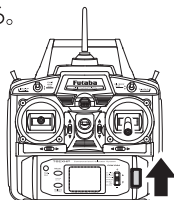
- 本機には双葉電子工業製高性能ジャイロGY240が付属しております。下記の事項を必ずお守りください。(詳しくはGY240ジャイロ説明書を参照)



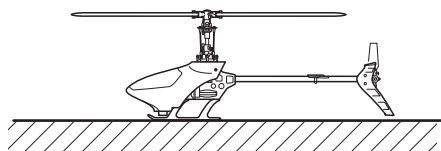
注意

GY240ジャイロは機体の電源が入ってから3秒間はラダーのニュートラルを検出しており、下記の手順以外の取扱いを行った場合、ラダーのニュートラルがズレ離陸直後ヘリコプターが、ラダー方向へ急激に回転する場合があります。

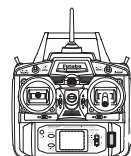
1.送信機のスイッチを入れる。



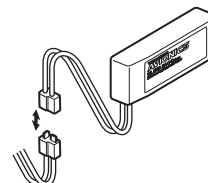
2.バッテリーをアンプに接続する際ヘリコプター本体が動かないよう平らな所へ置く。



3.スロットルスティックが最スローになっている事を確認し機体にバッテリーを搭載してから機体を動かさないようにしてバッテリーをアンプに接続する。



スロットルスティック



注意

送信機のラダースティックはアンプにバッテリーを接続してから3秒間は動かさない様注意する。

4.GY240は電源が入った時のラダーの中立位置を記憶します。電源を入れた後は、機体をラダー方向に回転させないようにしてください。また送信機のラダースティックも離陸前は不用意に舵を打たないように注意してください。

オートパイロットの初期設定

- 工場出荷時は、環境変化によるトリムズレを最小にするため、オートパイロットOFF、無風の条件下でフライト調整を行っております。(オートパイロットコントローラーのボリュームは、OFFになっております。)

オートパイロットをご使用になる場合は、オートパイロットの取扱説明書を参照して初期設定を行ってください。

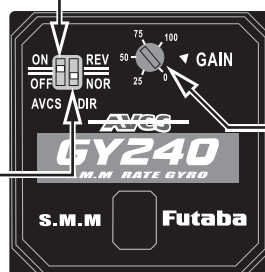
感度OFFでのフライト調整は、工場でおこなっておりますので、感度調整後はフライト環境によるトリムズレを微調整してください。

(感度調整はオートパイロットコントローラーのボリュームを右に終わりまで回した後、送信機のジャイロミキシング機能で行うことができます。感度は様子を見ながら10%から少しずつ上げてください。)

GY240 初期設定値

DSモード切替スイッチ → ON

ジャイロ動作方向切替スイッチ
→ NOR



ジャイロ感度設定トリマー
→ 約70%

基本データシート 6EX-2.4GHz

●本機は、下記の基本データを基にしてホバリング調整が行われています。

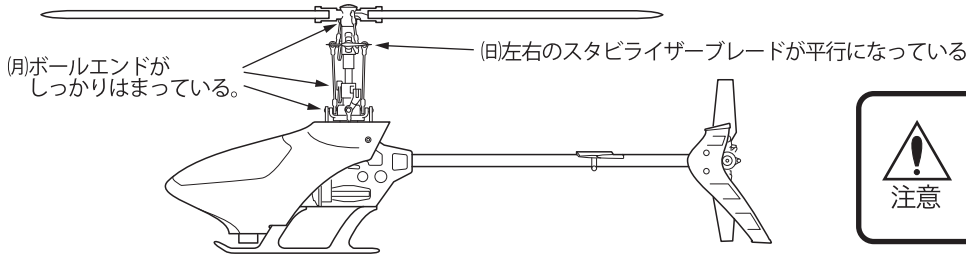
モデルNo.: /2/3/4/5/6

モデルネーム:

			1CH	2CH	3CH	4CH	5CH	6CH	
EPA	舵角調整	(左/ダウン/ハイ)	100	100	100	100	100	70	%
		(右/アップ/ロー)	100	100	100	100	100	70	%
D/R	デュアルレート	(UP)	80	80		80			%
		(DN)	100	100		100			%
EXPO	エクスポネンシャル	(UP)	0	0		-40			%
		(DN)	-20	-20		-40			%
REVR	サーボリバース		<input type="checkbox"/> N/ <input type="checkbox"/> R	<input type="checkbox"/> N/ <input type="checkbox"/> R	<input type="checkbox"/> N/ <input type="checkbox"/> R	<input type="checkbox"/> N/ <input type="checkbox"/> R	<input type="checkbox"/> N/ <input type="checkbox"/> R	<input type="checkbox"/> N/ <input type="checkbox"/> R	
TRIM	トリム		← 各機体に合わせて最適に設定してあります。 →						%
F/S	フェールセーフ		N/F	N/F	N/F	N/F	N/F	N/F	%
			15						%
N-TH	スロットルカーブ (N)		P1: <input type="text" value="0"/> %	P2: <input type="text" value="40"/> %	P3: <input type="text" value="70"/> %	P4: <input type="text" value="85"/> %	P5: <input type="text" value="100"/> %		
N-PI	ピッチカーブ (N)		P1: <input type="text" value="30"/> %	P2: <input type="text" value="50"/> %	P3: <input type="text" value="70"/> %	P4: <input type="text" value="80"/> %	P5: <input type="text" value="90"/> %		
I-TH	スロットルカーブ (i)	<input type="checkbox"/> ON/ <input type="checkbox"/> INH	P1: <input type="text" value="100"/> %	P2: <input type="text" value="100"/> %	P3: <input type="text" value="100"/> %	P4: <input type="text" value="100"/> %	P5: <input type="text" value="100"/> %		
I-PI	ピッチカーブ (i)		P1: <input type="text" value="0"/> %	P2: <input type="text" value="25"/> %	P3: <input type="text" value="50"/> %	P4: <input type="text" value="75"/> %	P5: <input type="text" value="100"/> %		
HOLD	スロットルホールド	<input type="checkbox"/> ON/ <input type="checkbox"/> INH	ホールドポジション: <input type="text" value="0"/> %						
REVO	リボリューションMIX	<input type="checkbox"/> ON/ <input type="checkbox"/> INH	ロー側レート: <input type="text"/> %		ハイ側レート: <input type="text"/> %				
GYRO	ジャイロMIX	<input type="checkbox"/> ON/ <input type="checkbox"/> INH	(UP)側レート: <input type="text"/> %		(DN)側レート: <input type="text"/> %				
SW-T	スワッシュ→スロットル	<input type="checkbox"/> ON/ <input type="checkbox"/> INH	(A)レート: <input type="text"/> %		(E)レート: <input type="text"/> %				
SWSH	スワッシュ設定	<input type="checkbox"/> 1-S/ <input type="checkbox"/> 3-S	(A)レート: <input type="text"/> %		(E)レート: <input type="text"/> %		(P)レート: <input type="text"/> %		

飛行前の注意

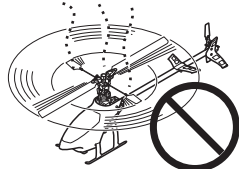
●本機は調整済ですが、輸送での不慮の力により、ビス・ナット類等のユルミが発生している可能性がありますので、安全のため再度チェックしてください。また、下記のようにになっているかを合わせてご確認ください



注意 テールローターブレードは、メインローターと同じように軽く動くようにセットされていますのでビスのゆるみではありません。

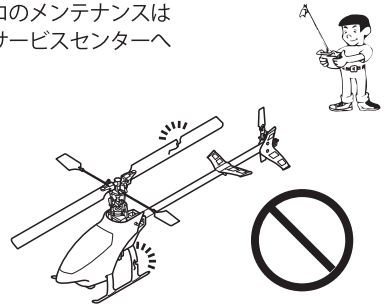
フライト

- 本編取扱説明書P32を参考にしてください。
- 続けてのフライトは故障の原因となります。
モーター、アンプが常温に戻ってから、次のフライトを行ってください。
- 危険をともないますので、必ず経験者の指導を受けながら行ってください。



メンテナンスと修理

- 本編の組立説明書の目次を見て必要箇所をご覧ください、ヘリコプターの構造を良く理解してください。
- 特に回転部分が破損している場合、そのままフライトを行うと重大な事故が起こる可能性がありますので充分注意してメンテナンスを行ってください。
- 送信機、及びサーボ、ジャイロのメンテナンスは双葉電子工業(株) ラジコンサービスセンターへお問い合わせください。



メーカー指定の純正部品を使用して
安全にRCを楽しみましょう。

京商ホームページ
www.kyosho.com

※製品改良のため、予告なく仕様を変更する場合があります。
*SPECIFICATIONS ARE SUBJECT TO CHANGE WITHOUT NOTICE.
© Copyright 2009 KYOSHO CORPORATION / 禁無断転載複製

京商株式会社
〒243-0034 神奈川県厚木市船子153
●ユーザー相談室直通電話 046-229-4115
お問い合わせは：月曜～金曜(祝祭日を除く) 13:00～19:00
1000600912-1 PRINTED IN JAPAN